

マツゲン箕島零封

第4代表ト

都市対抗野球

近畿2次予選

第92回都市対抗野球

大会（日本野球連盟、毎日新聞社主催）の近畿地区2次予選は10日、京都市のわかさスタジアム京都で第4代表決定トーナメント1回戦2試合があった。日本製鉄広畑（兵庫県姫路市）は大和高田クラブ（奈良県大和高田市）を終盤に突き放して7-0で勝利。マツゲン箕島（有田市）は

NOMOKクラブ（兵庫県豊岡市）を攻守で圧倒し8-0と大勝した。

【山口敬人、中田博維】

▽第4代表決定トーナメント1回戦

NOMOK

000000000000
004000301X80

マツゲン箕島

（N）北川、中村、堀（マ）森、松尾、坂田、小谷、水田、藤本大▽本塁打 山口（マ）▽三塁打 横田（N）池淵（マ）

マツゲン箕島は三回に山口の左越え3ランなどで4点を先取。六回にも池淵、池島の連続適時打などで加点し、右腕4人をつないで相手を零封した。NOMOKは守りのミス

が失点につながったうえ、12三振を喫し好機をものにできなかった。

値千金の一発

○…今季から4番に座るマツゲン箕島の山口が主砲らしい仕事で勝利に貢献した。三回、敵失で1点を先取しなお2死一、三塁。追い込まれての3球目を振り抜くと、「手応えはあった」という打球は左翼席に飛び込んだ。185センチ81キの偉丈夫で元々長打力があったが、調子にむらがあり2年前は不動の「9番」。それが4番に抜てきされるや、1次予選での3本塁打に続く値千金の一発だ。社業のスーパーマーケットでは店舗で「すしを握ってます」という25歳。4番がすっかり板についてきた。



【NOMOKーマツゲン箕島】三回裏マツゲン箕島2死一、三塁で山口が左越えに3点本塁打を放ち、4-0とリードを広げる。京都市のわかさスタジアム京都で